

2023年度

高西 1 6 号線 (2 3 - 1)

福山市 高西 町 地内

道路改良工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	第 1 回変更
	工事延長	L=19.0m
道路幅員	W=4.0m	
排水構造物工	L=19.0m	
上層路盤工	A=21m ²	
表層工	A=21m ²	
仮設工	一式	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路改良工事（高西16号線）（23-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
「令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書の1-1-1-26 週休二日の対応」は本工事においては適用しない

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
- ・内容：水替工

第4節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・ 廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・ 廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・ 運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・ 各処分場の現地確認写真
- ・ 建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・ マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し
（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・ 収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第5節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・ 当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

- ・ 搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・ 実施伝票は原本を提出すること。

第6節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・ 建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

・ 特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

・ 特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

・ 再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。の受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

・ 搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 現場標示板等について

「第20 回世界バラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。

- ・使用するロゴは「第20 回世界バラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に沿ったものとし、別紙のいずれかのデザインとする。
- ・「第20 回世界バラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
- ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
- ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。
- ・ロゴ標示期限は2026 年（令和8 年）3 月31 日とする。
(デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-05.12.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックハウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土質】					Y1E01011002 レベル4
		m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離4.5km以下(3.5km超)	10	m3			SPK23040002 00 単第0 -0001 表
残土等処分					Y1E01011003 レベル4
		m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処理 砂質土	10	m3			F0000000001 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工					Y1E0109 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010901 レベル3
	1	式			
床掘り 【土質】					Y1E01090102 レベル4
		m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040015 00
	20	m3			単第0 -0002 表
埋戻し 【土質区分,土質】					Y1E01090103 レベル4
		m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040020 00
	10	m3			単第0 -0003 表
埋戻しコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設					SPK23040154 00
	3	m3			単第0 -0004 表
側溝工					Y1E010903 レベル3
	1	式			
自由勾配側溝 【側溝規格】					Y1E01090304 レベル4
		m			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝 材料別途 1000<重量 2000	14	m			SDT00015 00 単第0 -0005 表
自由勾配側溝 材料別途 1000 重量	2	m			SDT00015 00 単第0 -0006 表
自由勾配側溝 材料別途 1000<重量 2000	3	m			SDT00015 00 単第0 -0005 表
自由勾配側溝 標準 1000 × 600 × 2000	7	個			F0000000003 00
自由勾配側溝 暗渠 1000 × 600 × 918/1026	1	個			F0000000004 00
自由勾配側溝 暗渠 1000 × 600 × 787/713	1	個			F0000000005 00
自由勾配側溝 暗渠 1000 × 600 × 713/787	2	個			F0000000006 00
自由勾配側溝 暗渠 1000 × 600 × 1787/1713	1	個			F0000007 00
側溝蓋 【蓋版の規格】		枚			Y1E01090305レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート蓋 車道用	6	枚			F0000000008 00
グレーチング蓋 T-25 B1000 普通目 跳ね上がり防止機能付	2	枚			F0000000009 00
グレーチング蓋 T-25 B1000 普通目 跳ね上がり防止機能付 開閉重量軽減機能付	2	枚			F0000000010 00
管渠工	1	式			Y1E010904 レベル3
暗渠排水管 【作業区分,管種別,管径】		m			Y1E01090403レベル4
暗渠排水管 据付 直管 50～150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径150mm	0.6	m			SPK23040092 00 単第0 -0007 表
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
上層路盤(車道・路肩部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1E02040403レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	21	m2			SPK23040234 00 単第0 -0008 表
表層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	21	m2			SPK23040241 00 単第0 -0009 表
防護柵工	1	式			Y1G0207 レベル2
防止柵工	1	式			Y1G020703 レベル3
転落(横断)防止柵 【柵高,作業区分】		m			Y1G02070305レベル4
横断・転落防止柵 アンカーボルト固定 材料費(各種) [規]100m未満	0.8	m			SS000147 00 単第0 -0010 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1E01120601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	8	m3			SDT00031 00 単第0 -0011 表
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1E01120602 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	25	m			SPK23040306 00 単第0 -0012 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1E01120603 レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	32	m2			SPK23040018 00 単第0 -0013 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	8	m3			SPK23040152 00 単第0 -0014 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離3.5km以下(3.0km超)	2	m3			SPK23040152 00 単第0 -0015 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	18	t			T9005 00
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	4	t			T9006 00
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
水替工	1	式			Y1E011506 レベル3
ポンプ排水 【排水量,排水方法】		日			Y1E01150601レベル4
水替工	1	式			V0001 00 単第0 -0016 表

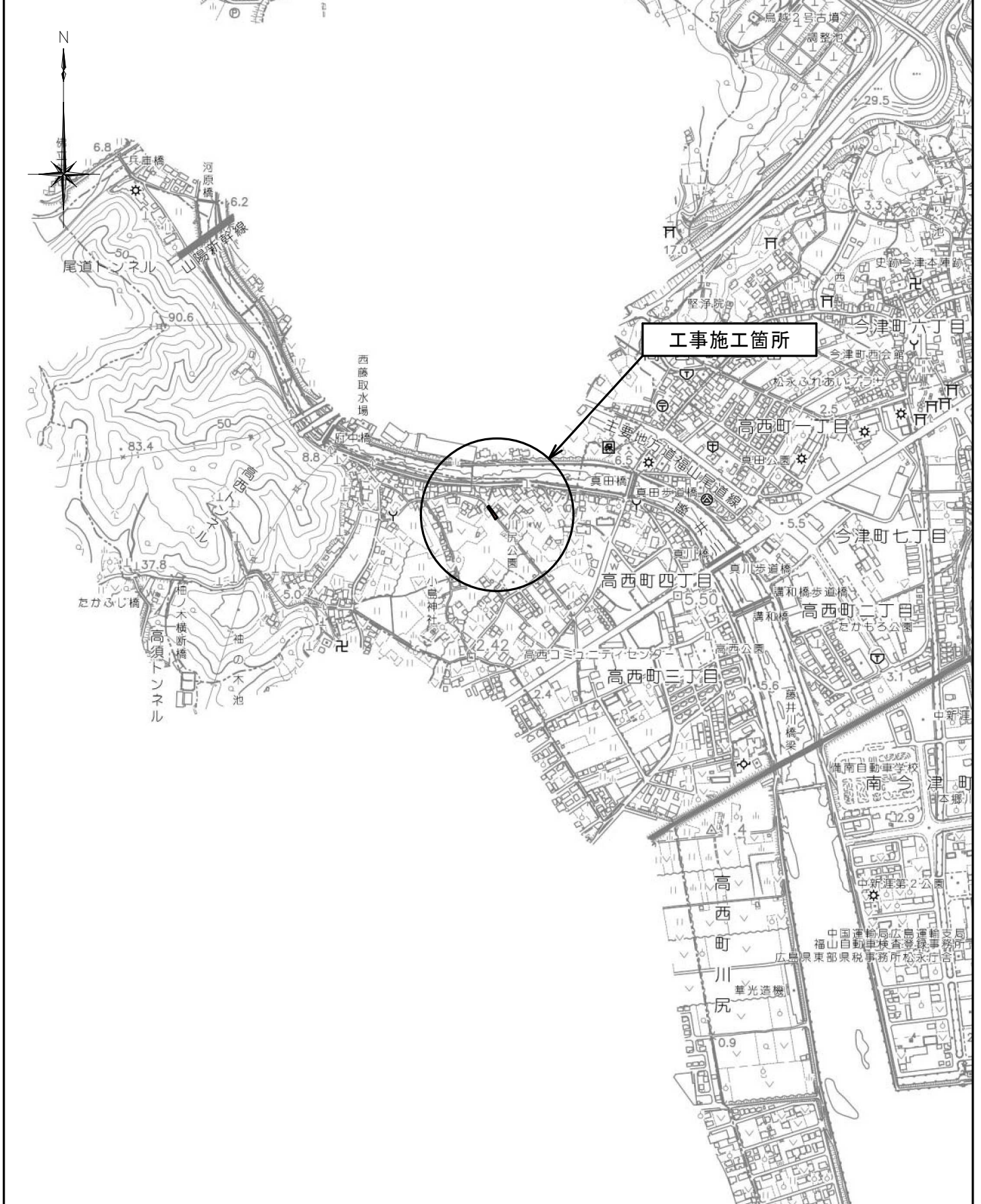
本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工					Y1E011521 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1E01152101 レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	16	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

図面番号	1 / 6	縮尺	S=1:10,000
工種	道路改良工事		
種別	位置図	番号	
路線名	高西16号線(23-1)		
工事箇所	福山市高西町地内		
福 山 市			

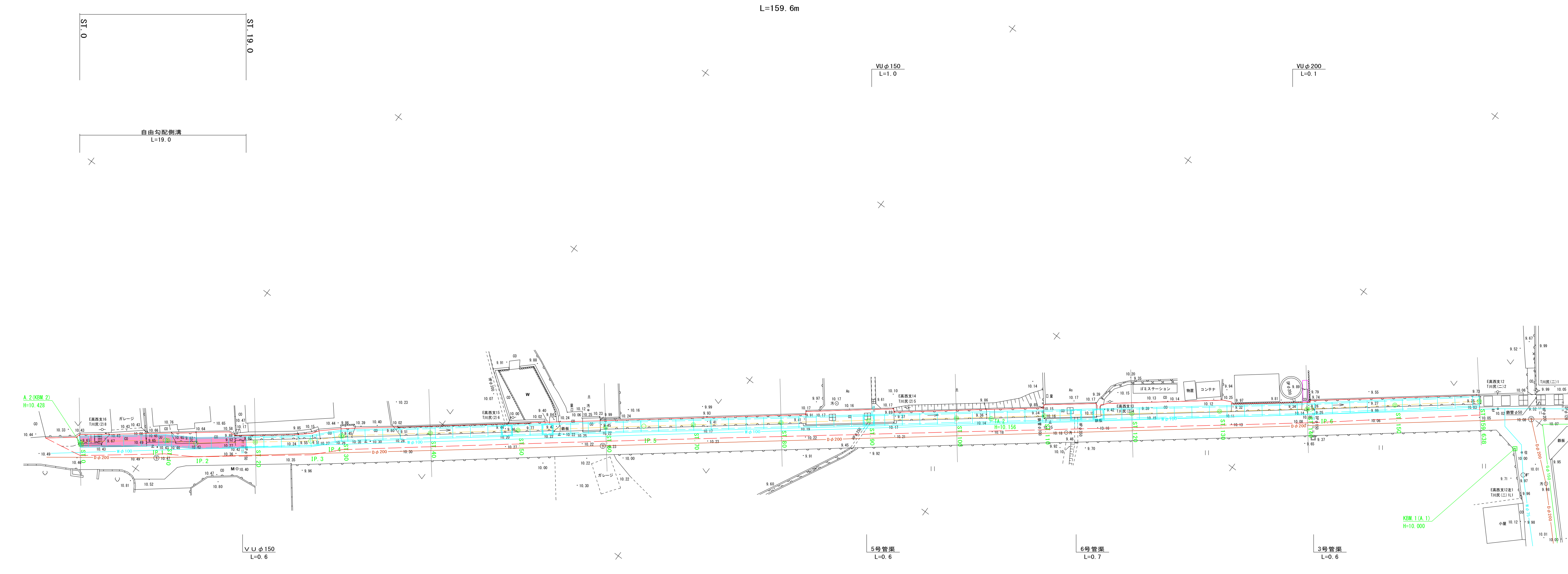


図面番号	2 6	縮尺	S=1:250
工種	道路改良工事		
種別	平面図	番号	1 1
路線名	高西16号線 (23-1)		
工事箇所	福山市高西町地内		
設計年月	2023年 12月		
	福山市		

※ 地下埋設物の位置は施設管理台帳からの推定である。
 ※ 関係機関立会の上で試掘等により埋設位置を確認し、地下埋設物に支障を与えないよう施工すること。

埋設物の略称	
略称	企業名
W	水道
D	下水道
G	ガス

世界測地系



基準点		
番号	X	Y
TA. 2	-171899.665	98237.985
P. 2	-171983.264	98302.826
P. 3	-172038.972	98343.867
T. 2	-172037.608	98343.340
A. 1	-171949.513	98271.023
A. 2	-171818.360	98173.491

A箇所 測量中心線		
番号	X	Y
ST. 0	-171818.086	98173.657
IP. 1	-171825.767	98179.618
IP. 2	-171828.756	98181.438
ST. 20	-171834.109	98185.595
IP. 3	-171839.102	98189.473
IP. 4	-171841.516	98192.007
ST. 40	-171849.464	98198.366
ST. 60	-171865.080	98210.861
IP. 5	-171868.480	98213.581
ST. 80	-171880.761	98223.275
ST. 100	-171896.459	98235.667
ST. 120	-171912.158	98248.059
ST. 140	-171927.856	98260.450
IP. 6	-171928.160	98260.690
ST. 159.638	-171943.031	98272.916

IP. NO	1
IA	6° 28' 21"

IP. NO	3
IA	8° 33' 43"

IP. NO	5
IA	0° 22' 41"

IP. NO	6
IA	1° 8' 15"

IP. NO	2
IA	6° 29' 17"

IP. NO	4
IA	7° 43' 43"

図面番号	3 6	縮尺	S=1:50
工種	道路改良工事		
種別	標準横断面	番号	1 1
路線名	高西16号線 (23-1)		
工事箇所	福山市高西町地内		
設計年月	2023年 12月		
福山市			

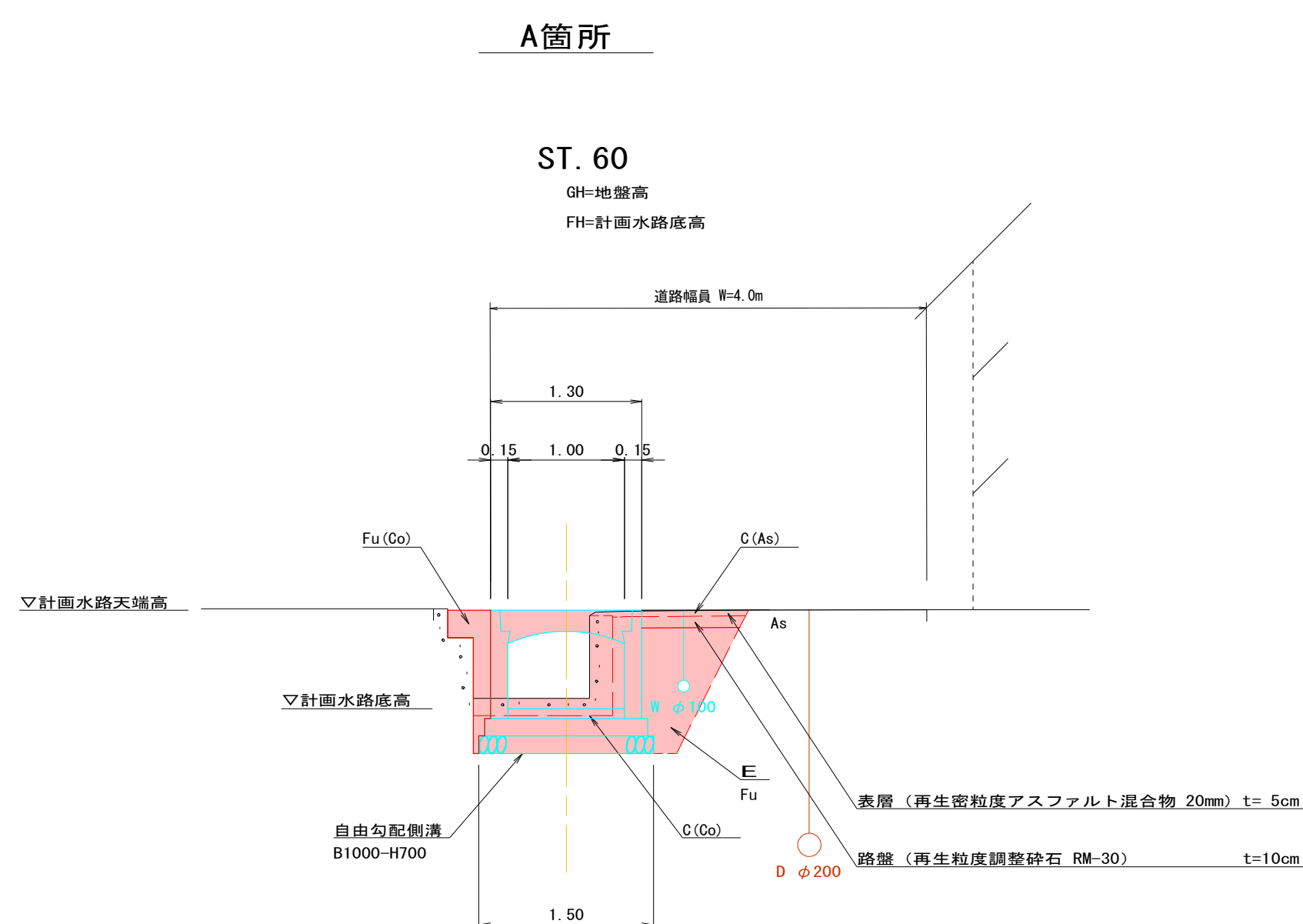
※ 地下埋設物の位置は施設管理台帳からの推定である。
 ※ 関係機関立会の上で試掘等により埋設位置を確認し、地下埋設物に支障を与えないよう施工すること。
 ※ 民地すりつけの方法は、民地所有者と協議を行い決定すること。

記号	工種	断面単位
C(Co)	コンクリート構造物取壊し (無筋)	m ²
C(As)	舗装版破砕	m
E	床層	m ²
Fu	埋戻	m ²
Fu(Co)	埋戻コンクリート	m ²
W1	アスファルト舗装 (表層)	m
W2	アスファルト舗装 (路盤)	m
基礎Co	自由勾配側溝 基礎コンクリート	m ²
基礎G	自由勾配側溝 基礎砕石	m

埋設物件の略称

略称	企業名
W	水道
D	下水道
G	ガス

標準横断面



DL=5.00

図面番号	4	縮尺	S=1:100
工種	道路改良工事		
種別	横断面	番号	1
路線名	高西16号線(23-1)		
工事箇所	福山市高西町地内		
設計年月	2023年 12月		
福山市			

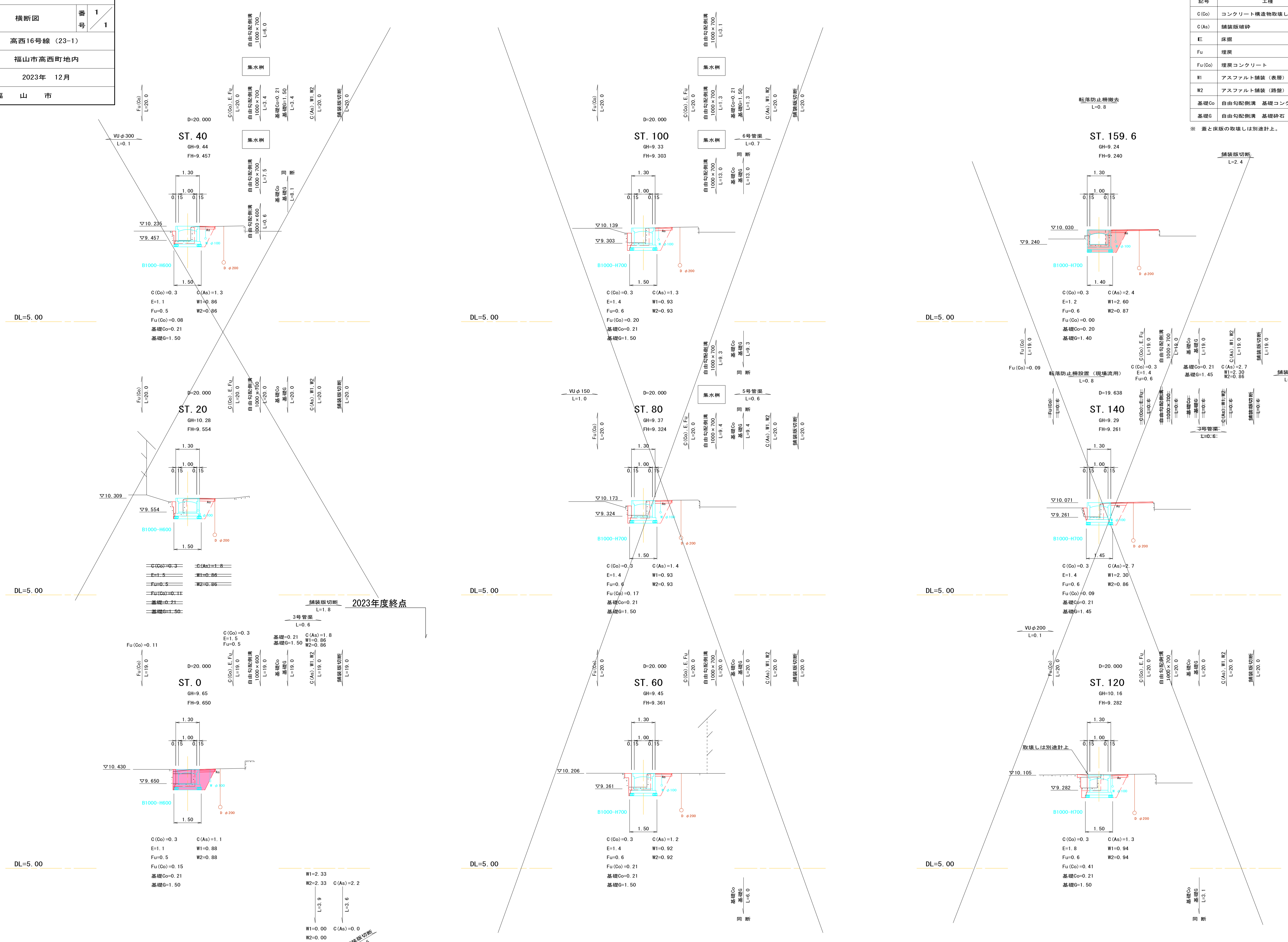
※ 地下埋設物の位置は施設管理台帳からの推定である。
 ※ 関係機関立会の上で試掘等により埋設物位置を確認し、地下埋設物に支障を与えないよう施工すること。
 ※ 民地すりつけの方法は、民地所有者と協議を行い決定すること。

埋設物の略称	企業名
W	水道
D	下水道
G	ガス

A箇所横断面図

記号	工種	断面単位
C(Co)	コンクリート構造物取壊し(無筋)	m ²
C(As)	舗装版破砕	m
E	床版	m ²
Fu	埋戻	m ²
Fu(Co)	埋戻コンクリート	m ²
W1	アスファルト舗装(表層)	m
W2	アスファルト舗装(路盤)	m
基礎Co	自由勾配側溝 基礎コンクリート	m ²
基礎G	自由勾配側溝 基礎砕石	m

※ 量と床版の取壊しは別途計上。

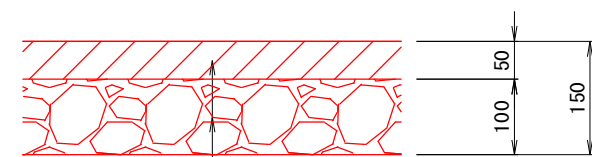


2023年度終点

取壊しは別途計上

図面番号	5 6	縮尺	図示
工種	道路改良工事		
種別	構造図	番号	1 1
路線名	高西16号線(23-1)		
工事箇所	福山市高西町地内		
設計年月	2023年 12月		
福山市			

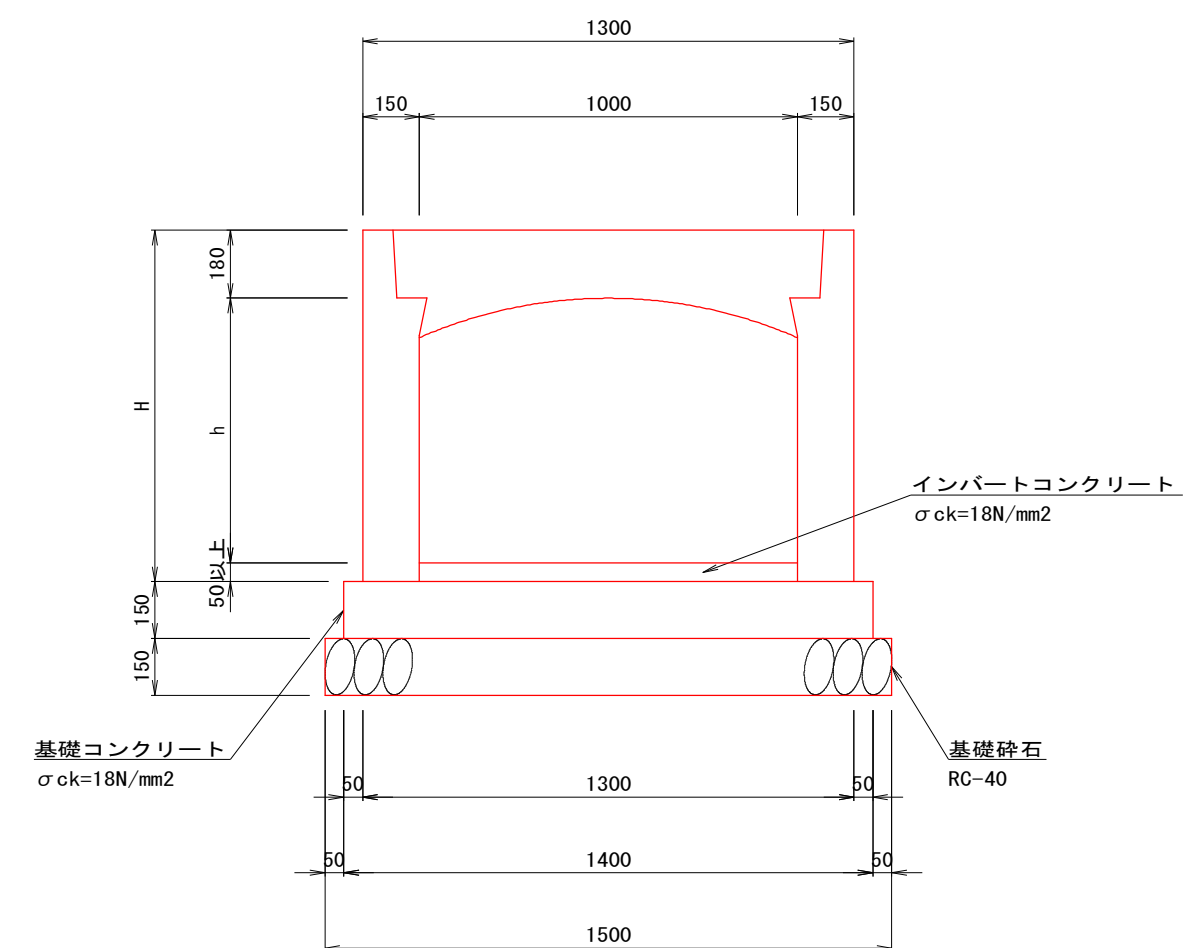
アスファルト舗装
S=1:10



表層(再生密粒度アスファルト混合物, 20mm) t=5cm
 路盤(再生粒度調整石 RM-30) t=10cm

自由勾配側溝
S=1:20

※ 基礎コンクリート及び基礎砕石の数量は、横断面で計上する。

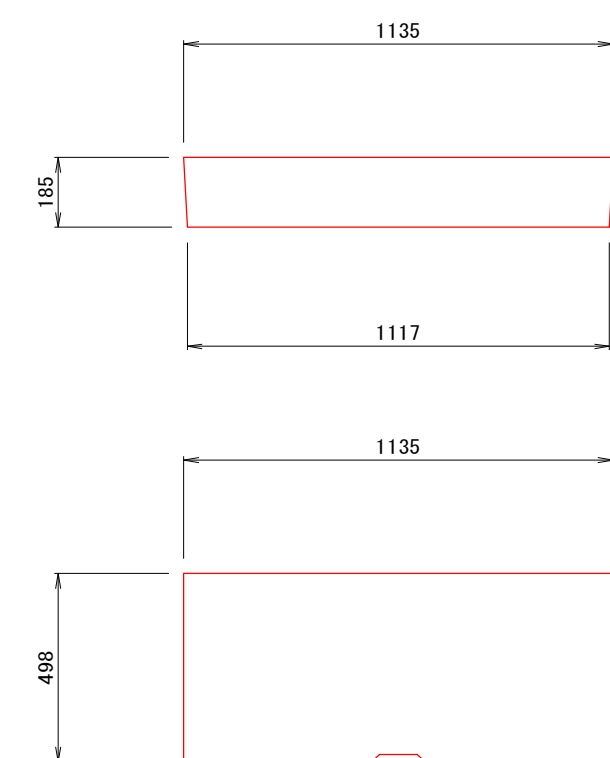


寸法表

規格	l ₁	H
1000×600	600	830
1000×700	700	930

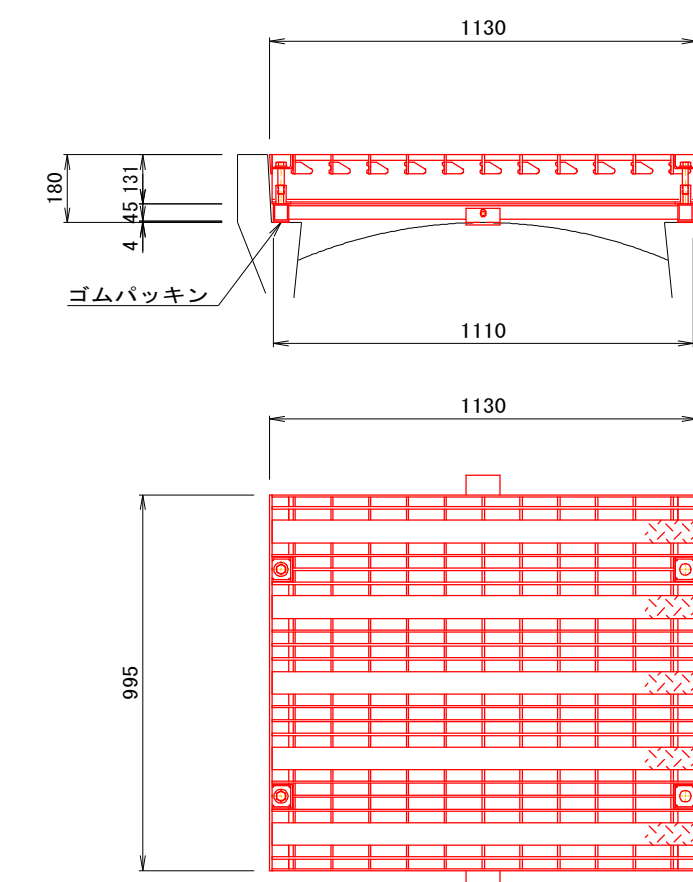
コンクリート蓋
S=1:20

車道用 B1000



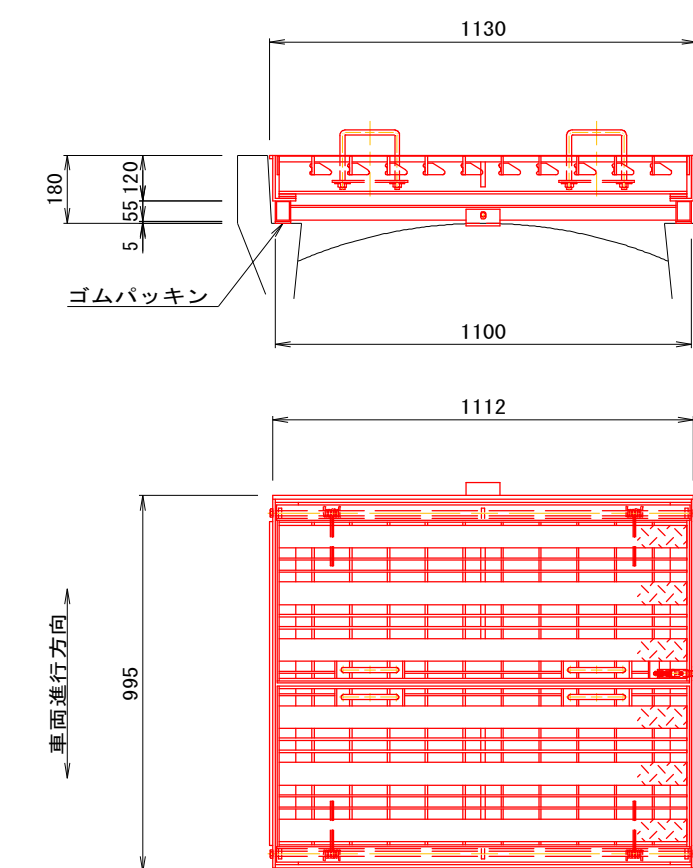
グレーチング蓋
S=1:20

1000用 T-25 普通目
跳ね上がり防止機能付



グレーチング蓋
S=1:20

1000用 T-25 普通目
跳ね上がり防止機能付
110° 開閉重量軽減機構付



図面番号	6	縮尺	図示
工種	道路改良工事		
種別	自由勾配側溝参考割付図	番号	1
路線名	高西16号線(23-1)		
工事箇所	福山市高西町地内		
設計年月	2023年 12月		
福山市			

自由勾配側溝参考割付図

平面図

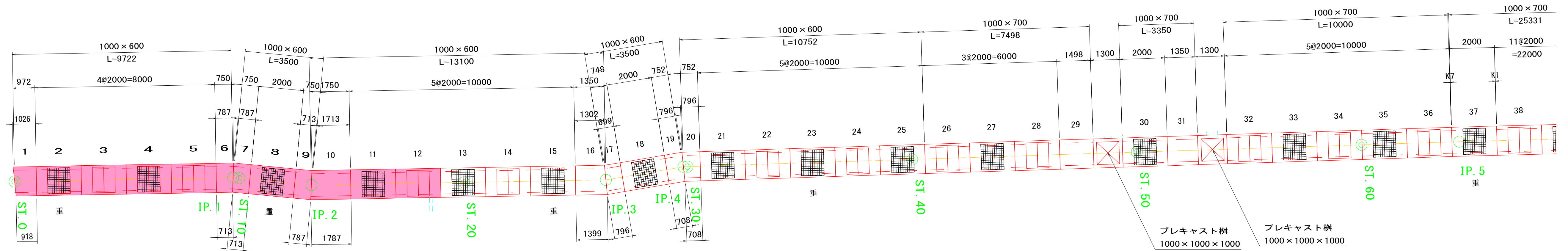
S = 1 : 100

※この割付は施工の確びを見込んでいません。

※  は、グレーチング開口部を示します。

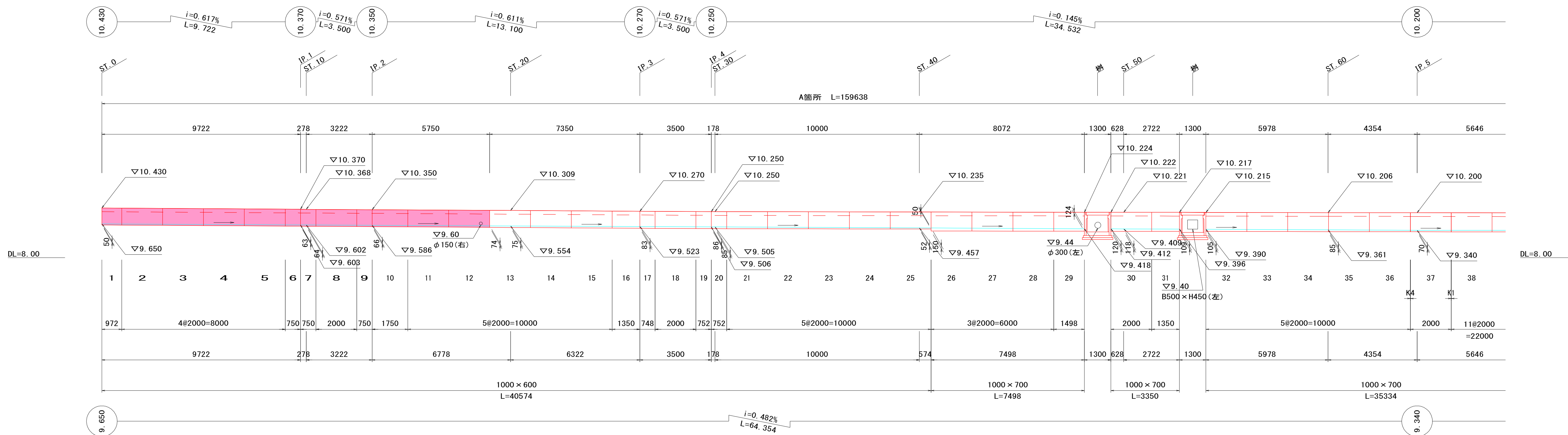
※重：110° 開閉重量軽減機構付のグレーチングを示します。

※施工時に110° 開閉重量軽減機構付のグレーチングの設置位置について、再度確認し決定すること。



縦断図

S = 1 : 100



以下参考図書

施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0001 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離4.5km以下(3.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 25.13% 労務構成比:

61.92% 材料構成比: 12.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,704.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.13%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=21 距離4.5km以下(3.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

床掘り

SPK23040015

単第0 -0002 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 20.81%

労務構成比: 71.39%

材料構成比: 7.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,046.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し

SPK23040020

単第0 -0003 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.91%

労務構成比: 85.67%

材料構成比: 4.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,655.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.61%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

埋戻コンクリート

SPK23040154

単第0 -0004 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

29.46%

材料構成比: 70.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

23,369.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.68%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.46%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	70.54%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=1 養生無し J=2 小型車割増有		

施工単価表

自由勾配側溝
材料別途 1000<重量 2000

SDT00015

単第0 -0005 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000を超え2000/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシャー 40~0mm 小型車割増	0.270	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.289	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.289	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=2 1000<重量 2000 F=1 -			B=51 材料別途 E=1 時間的制約なし G=3 基礎碎石(各種)		
H=2 【F】基礎碎石(m3) J=1 18-8-40BB M=2 小型車割増有り			I=2.25 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=2.723 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

自由勾配側溝
材料別途 1000 重量

SDT00015

単第0 -0006 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシャー 40~0mm 小型車割増	0.270	m3			
レディーマイクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.289	m3			
レディーマイクストコンクリート 小型車割増	0.289	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=1 1000 重量 F=1 -			B=51 材料別途 E=1 時間的制約なし G=3 基礎碎石(各種)		
H=2 【F】基礎碎石(m3) J=1 18-8-40BB M=2 小型車割増有り			I=2.25 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=2.723 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

暗渠排水管

SPK23040092

単第0 -0007 表

据付 直管 50 ~ 150mm

硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径150mm

1

m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

46.04%

材料構成比: 53.96%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

608.45000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	32.98%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.06%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JIS K6741)PE 呼び径150(165×5.1)	53.96%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0404 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50 ~ 150mm G=1 -			B=1 直管 D=52 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径150mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0008 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05%

労務構成比:

31.45%

材料構成比:

58.50%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.02%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.18%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0008 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05%

労務構成比:

31.45%

材料構成比:

58.50%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	54.88%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK23040241

単第0 -0009 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.92% 労務構成比: 15.52%

材料構成比: 82.56%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,628.2000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.22%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.25%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.23%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.58%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.25%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK23040241

単第0 -0009 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.92% 労務構成比: 15.52%

材料構成比: 82.56%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,628.2000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	74.96%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.23%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=2 小型車割増有 I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

舗装版切断

SPK23040306

単第0 -0012 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.05%

労務構成比:

55.50%

材料構成比: 38.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

580.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.09%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	35.21%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0014 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比: 42.40%

材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,289.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=50 運搬距離14.4km以下(10.9km超)		

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 19.19% 労務構成比: 71.06%

SPK23040152

DID区間有り 運搬距離3.5km以下(3.0km超)

材料構成比: 9.75%

単第0 -0015 表

1

m3 当り

標準単価:

3,474.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=17 運搬距離3.5km以下(3.0km超)		

工事名：道路改良工事（高西16号線）（23-1）

工 事 数 量 総 括 表

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	算出数量	設計数量	摘 要
道路改良								
	道路土工							
		残土処理工						
			土砂等運搬	砂質土	m3	14.1	10	土量配分表
			残土等処分	砂質土	m3	14.1	10	土量配分表
	排水構造物工							
		作業土工						
			床掘	砂質土	m3	24.7	20	計第 1 表
			埋戻	砂質土	m3	9.5	10	計第 1 表
			埋戻コンクリート	18N/mm2	m3	2.5	3	計第 1 表
		側溝工						
			自由勾配側溝	標準 B1000×H600	m	14.0	14	計第 2 表
			自由勾配側溝	暗渠（1000≧重量） B1000×H600	m	2.3	2	計第 2 表
			自由勾配側溝	暗渠（1000<重量≦2000） B1000×H600	m	2.7	3	計第 2 表
			自由勾配側溝(本体)	標準 1000×600×2000	個	7	7	計第 2 表

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単 位	算出数量	設計数量	摘 要
			自由勾配側溝(本体)	暗渠 1000×600×918/1026	個	1	1	計第 2 表
			自由勾配側溝(本体)	暗渠 1000×600×787/713	個	1	1	計第 2 表
			自由勾配側溝(本体)	暗渠 1000×600×713/787	個	2	2	計第 2 表
			自由勾配側溝(本体)	暗渠 1000×600×1787/1713	個	1	1	計第 2 表
			コンクリート蓋	車道用 B1000	枚	6	6	計第 3 表
			グレーチング蓋	T-25用 B1000 普通目 跳ね上がり防止機能付	枚	2	2	計第 3 表
			グレーチング蓋	T-25用 B1000 普通目 跳ね上がり防止機能付	枚	2	2	重量軽減機構付 計第 3 表
		管渠工						
			暗渠排水工	VUφ150	m	0.6	0.6	計第 4 表
	舗装工							
		アスファルト舗装工						
			路盤	再生粒度調整碎石 t=10cm	m ²	21.1	21	計第 8 表
			表層	再生密粒度As t=5cm	m ²	21.1	21	計第 8 表
	構造物撤去工							
		防護柵撤去工						
			転落防止柵撤去	H=1100 ベースプレート	m	0.8	0.8	計第 7 表
		構造物取壊し工						

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単 位	算出数量	設計数量	摘 要
			コンクリート構造物取壊し	5.7+1.8 無筋構造物	m3	7.5	8	計第 9,10 表
			舗装版切断	As舗装版 t=5cm	m	25.3	25	計第 11 表
			舗装版破碎	As舗装版 t=5cm	m2	31.6	32	計第 11 表
		運搬処理工						
			殻運搬	Co殻(無筋)	m3	7.5	8	土量配分表
			殻運搬	As殻	m3	1.6	2	土量配分表
			殻処分	Co殻(無筋) 7.5*2.35t/m3	t	17.6	18	
			殻処分	As殻 1.6*2.35t/m3	t	3.8	4	
	仮設工							
		水替工						
			水替工			1.0	1	

土 量 配 分 表

作業土工

	床掘	埋戻		作業残土
	E	Fu	Fu/0.9	
排水構造物工	24.7	9.5	10.6	14.1

残土処理工

14.1	砂質土
------	-----

構造物取壊し工

Co殻(無筋)	5.7
Co殻(床版等)	1.8
As殻	31.6

運搬処理工

7.5	Co殻(無筋)
-----	---------

1.6	As殻
-----	-----

土量変化率：砂質土 C=0.90、L=1.20
 粘性土 C=0.90、L=1.30

計第 1 表

作業土工

計 算 書

測 点	距 離	床掘			埋戻			埋戻コンクリート			備 考		
		E	平 均	立積	Fu	平 均	立積	Fu(Co)	平 均	立積			
A箇所													
ST.0		1.1			0.5			0.15					
	19.0	1.5	1.30	24.7	0.5	0.50	9.5	0.11	0.13	2.5			
ST.20													
合計				24.7			9.5			2.5			

計第 3 表		自由勾配側溝（蓋、インバートコンクリート）					集 計 表				
種 別	コンクリート 蓋	グレーチング 蓋	グレーチング 蓋（重）	インバート コンクリート							摘 要
工 種	6	2	2	1.2	※重：重量軽減機構付のグレーチングを示す。					計第 5 表	
合計	個 6	個 2	個 2	m3 1.2							

計第 4 表

管渠工

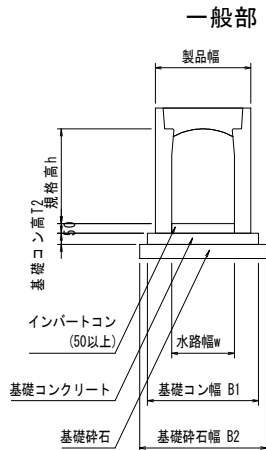
計 算 書

測 点	距 離	1号管渠	2号管渠	3号管渠	4号管渠	5号管渠	6号管渠	VU φ 100	VU φ 150	VU φ 200	VU φ 300
ST. 0											
ST. 20									0.6		
ST. 40											
ST. 60											
ST. 80											
ST. 100											
ST. 120											
ST. 140											
ST. 159.638											
合計									0.6		

計第 5 表
自由勾配側溝断面図

自由勾配側溝

計 算 書



自由勾配側溝材料表

名称	規格	数量	単位	摘要
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	1.2	m ³	
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	4.0	m ³	
同上型枠	均し型枠	5.7	m ²	
基礎砕石	RC-40	28.5	m ²	計第 6 表

自由勾配側溝数量表

備考 ※製品 No. 1 ~ 12を集計しています。
 ※施工の伸びを見込んでいません。
 ※斜切製品は、斜切角度の緩い方から見て、L=左側/右側とします。

名称	規格	長さ	タイプ	数量	単位	製品番号	備考
自由勾配側溝	1000×600	2000	標準	7	本		
		918/1026	暗渠	1	本	1	
		787/713	暗渠	1	本	6	
		713/787	暗渠	1	本	7	
		713/787	暗渠	1	本	9	
		1787/1713	暗渠	1	本	10	
合計				12	本	1~12	
蓋版	1000	500	車道	6	枚		
グレーチング		1000	車道・T-25	2	枚		普通目
グレーチング	重量軽減機構付	1000	車道・T-25	2	枚		普通目

計第 5 表
 (1) 自由勾配側溝 寸法表

自由勾配側溝

計 算 書

種別	延長 L (m)	製品規格 w × h	幅 (m)			インバート高さ (m)		基礎コン高 (m) T2
			製品 B	基礎コン B1	基礎碎石B2	左側 TL	右側 TR	
標準	9.722	1000 × 600	1.300	1.400	1.500	0.050	0.063	0.150
標準	0.278	1000 × 600	1.300	1.400	1.500	0.063	0.064	0.150
標準	3.222	1000 × 600	1.300	1.400	1.500	0.064	0.066	0.150
標準	5.750	1000 × 600	1.300	1.400	1.500	0.066	0.074	0.150
合計	18.972							

計第 5 表 自由勾配側溝
 (2) インポートコンクリート数量計算

計 算 書

算式										
(TL	+	TR)/2 ×	w	×	L	=	V1	m3
(0.050	+	0.063)/2 ×	1.000	×	9.722	=	0.549	m3
(0.063	+	0.064)/2 ×	1.000	×	0.278	=	0.018	m3
(0.064	+	0.066)/2 ×	1.000	×	3.222	=	0.209	m3
(0.066	+	0.075)/2 ×	1.000	×	5.750	=	0.405	m3

合計 1.182 m3

計第 5 表
 (3) 基礎コンクリート数量計算

自由勾配側溝

計 算 書

算式

T2	×	B1	×	L	=	V2	m3
0.150	×	1.400	×	9.722	=	2.042	m3
0.150	×	1.400	×	0.278	=	0.058	m3
0.150	×	1.400	×	3.222	=	0.677	m3
0.150	×	1.400	×	5.750	=	1.208	m3

合計 **3.984** **m3**

基礎及びインバートコンクリート
 (1.182 + 3.984) / 18.972 * 10.000 = 2.723 m3/10m

計第 6 表

自由勾配側溝（基礎材）

計 算 書

測 点	距 離	基礎碎石				平 均	立 積		平 均			備 考
		基礎G	平 均	立 積								
A箇所												
ST. 0		1.50										
	19.0	1.50	1.50	28.5								
ST. 20												
合計	19.0			28.5								

基礎碎石 $28.5 \times 0.15 / 19 \times 10$
 = 2.25 m³/10m

計第 8 表

アスファルト舗装工

計 算 書

測 点	距 離	表層			路盤						備 考	
		W1	平 均	平積	W2	平 均	平積		平 均			
A箇所												
		0.00			0.00							
	3.9	2.33	1.17	4.6	2.33	1.17	4.6					
ST.0		0.88			0.88							
	19.0	0.86	0.87	16.5	0.86	0.87	16.5					
ST.20												
合計				21.1			21.1					

計第 11 表		舗装版破碎、舗装版切断						計 算 書				
測 点	距 離	舗装版破碎						舗装版切断			備 考	
		C(As)	平 均	平積		平 均			平 均	延長		
		0.0										
	3.6	2.2	1.10	4.0								
ST.0		1.1										4.5
	19.0	1.8	1.45	27.6								19.0
ST.20												1.8
合計				31.6	31.6	*0.05=	1.6					25.3

体積(t=5cm)